

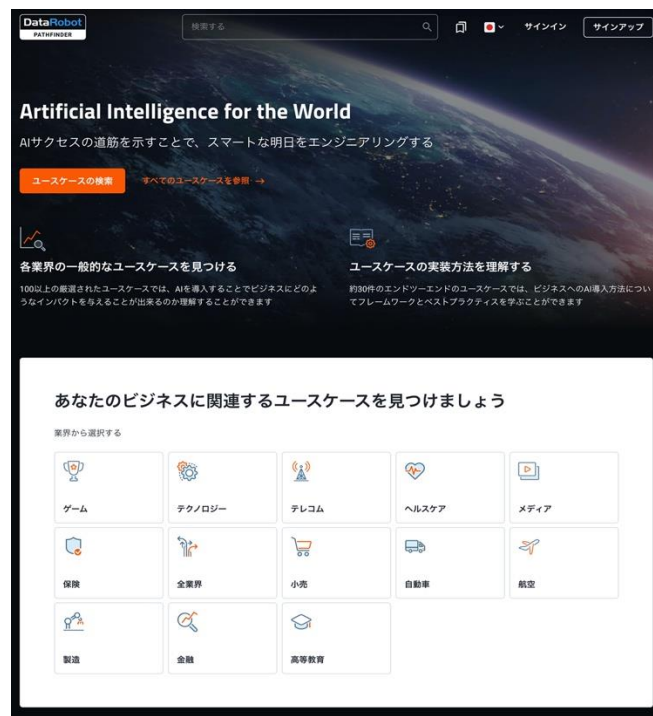


DataRobot、100件以上のAIユースケース（活用方法）を紹介する 総合ライブラリ「DataRobot Pathfinder」日本語版の無償提供を開始

Pathfinderによりあらゆる業界において、課題解決型の視点で
AIユースケースの発見・開発が可能に

エンタープライズ AI のリーダーである DataRobot, Inc.（本社：米国マサチューセッツ州ボストン、CEO：Jeremy Achin、以下「DataRobot」）は、8月11日に米国でリリースした100以上のAIユースケース（活用方法）から構成される「DataRobot Pathfinder（パスファインダー）」の日本語版を本日より提供開始しました。まずは、日本市場における強いニーズに対応するため製造業、金融業、流通業などに特化した約60のユースケースを先行で公開し、10月までにすべてのユースケースを日本語で公開予定です。本サービスは、DataRobotが有する実ビジネスにおける何千というAIの活用実績から得られたAI活用の成功とそのインパクトを最大化するためのノウハウを無償で提供するものです。

「DataRobot Pathfinder」は、組織や企業で働くすべての人が、それぞれ独自のビジネスニーズに最も適したAIの活用方法を見つけることができるAIユースケースの総合ライブラリです。



画像 1: DataRobot Pathfinder トップページ

企業が AI による真の価値創出を実現するには、最適な活用ノウハウを知り、実装することが不可欠ですが、AI 人材の不足や社内にデータはあってもどのような課題を解決するかが明確になっていないことが多く、AI 活用時における大きなハードルとなっています。実ビジネスにおける AI 実装を成功させるためには、社内の幅広い人材を AI 人材に育てることで、社内のあらゆる場所で課題解決型の視点でデータ・AI 活用のユースケースを見つける必要があります。「DataRobot Pathfinder」はより多くの人々が AI を自社の事業に導入できるように、14 の業種で導入実績のある 100 以上の厳選された AI 導入のユースケースを紹介し、AI を使った解決手法を説明しています。また、高インパクトのユースケースについては技術面とビジネス面の双方から企業がいかに AI を実装できるかを、サンプルデータを示しながら詳細な個社の事例も含めて紹介しています。



画像 2：実際に活用したデータセットも含めて紹介しています



画像 3：データを分析した際の結果の解釈や説明も詳細に紹介しています

「DataRobot Pathfinder」の開発には日本からも各インダストリーの担当データサイエンティストが関わり、10年に及ぶアカデミア及び実ビジネスでの経験に基づき、社内のあらゆるAI利用者が最適なAIユースケースを選んで、実ビジネスに実装できるようにするものです。この総合ライブラリは、業種、課題の種類、バリュードライバーごとにフィルタリングが可能のため、ユーザーのニーズに最も合ったAIのユースケースを容易に特定できます。これらのユースケースには、需要の予測、新規リードスコアリング、顧客解約率の低減など、様々な業界で参考となるAI活用に加え、再入院の低減や保険申請の深刻度予測、マネーロンダリングの防止など、特定業界における固有のAI活用も含まれます。

DataRobotのチーフデータサイエンティストであるシバタアキラは次のように述べています。「私たちはAIを活用し、ビジネスにおいて大きなインパクトを生み出すユースケースを開発することが今後のデータ・AI活用を推進していく上で最も重要なミッションと位置づけています。DataRobot Pathfinderを使っていただくことで、当社のお客様かどうかに関わらず、AIのビジネス活用に関わる皆様が各業界特有のAI活用のユースケースを知り、実運用化を実現するまでの全ステップを理解していただけます。これまで何千というユースケースを生み出してきた私たちの実績に基づく本サービスによって、AIの利用を目的とするのではなく、課題解決型の技術活用に取り組んでいただけましたら幸いです。」

DataRobot Pathfinderは本日から利用可能です。詳細については、またはライブラリをブラウズするには、<https://pathfinder.datarobot.com/jp/> にアクセスしてください。

■ 「DataRobot, Inc.」について（製品詳細 URL : <https://www.datarobot.com/jp/>）

DataRobotはエンタープライズ向け人工知能（AI）のリーディングカンパニーであり、AIイノベーションを競うグローバル企業に信頼性の高いAI技術と投資利益率（ROI）を実現するサービスの提供を行っています。DataRobotのエンタープライズAIプラットフォームは、機械学習モデルの構築、デプロイ、管理を自動化によってエンドツーエンドで提供しデータサイエンスの民主化を実現します。AIを大規模に提供し、継続的にパフォーマンスを最適化することで、ビジネス価値の最大化をサポートします。DataRobotの最先端のソフトウェアと世界最高クラスのAI実装、トレーニング、サポート、サクセスサービスが、組織の規模や業種を問わず、あらゆる組織においてビジネスの成果を高めています。

DataRobotは創業以来AIに焦点を絞り、ROIを生み出すAIの提供において実績を挙げています。世界各地にオフィスを構え、New Enterprise Associates、Sapphire Ventures、Meritech、DFJ Growthなどの一流企業から4億3100万ドルの資金を調達しています。

■ 商標関連

- ・ 「DataRobot」はDataRobot, Inc.の登録商標です。
- ・ その他の会社名、製品名、サービス名等は、各社の登録商標または商標です。

報道関係者のお問い合わせ先

DataRobot Japan PR 事務局（MSL 内） 浅野、大森

Email : datarobot_pr@mslJapan.com